

## 審判委員募集

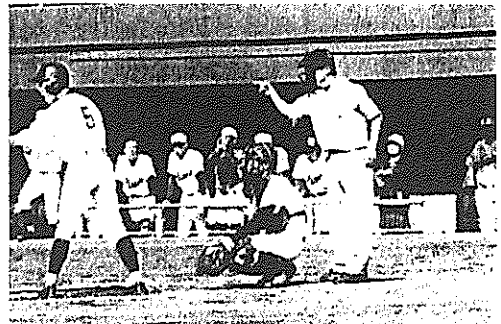
# 次はアンパイアとして高校野球を支える

副理事長 吉田 正博

このたび副理事長を拝命しました西高40回の吉田正博と申します。よろしくお願い致します。

私は仕事の傍ら高校野球のアンパイアをしています。今回の会報の発行にあたり、自己紹介を兼ね次世代の鳥取県高野連のリーダーを担う鳥取西高OBのアンパイアを募りたく、筆を執りました。

私は高校卒業後、鳥取西高野球部OBの先輩の誘いをお請けし、以後22年間、高校野球に携わっています。高校野球のアンパイアは、主に各高校の野球部OBが高野連スタッフとしてボランティアで活動しており、大会はもちろん、日頃の練習試合にも派遣されます。私も多い年では年間80試合をこなします。高校野球は教育の一環としての野球なので、我々は、ストライク・ボール、アウト・セーフ等のジャッジだけでなく、野球を通してスポーツマンシップやフェアプレイの精神を生徒に指導していく重要な立場にあります。仕事を持ちながらの活動であり、体力的、精神的に辛いこともあります。自身の成長の糧にもなっており、むしろ貴重な経験をさせていただいていると感じています。第123回秋季中国大会 宇部鴻城-創志学園



現在の高野連のアンパイアシステムは、ライセンス制ではないので、この世界で経験を積み、スキルをはじめ役員として認めていただく中で、上位大会に派遣される仕組みとなっています。私は鳥取西高野球部OBの方々のご指導や縁もあって、夏の選手権鳥取大会の決勝や中国大会、また選抜の甲子園の舞台にも立たせていただきました。

ただ、多くの舞台を経験しても夏の選手権は特別です。いまだに試合前、トイレの鏡の前で手を合わせて気持ちを落ち着かせてから臨みます。



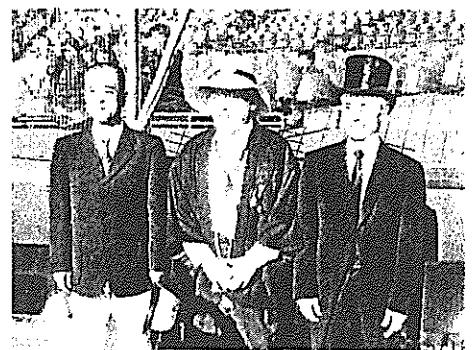
第85回記念選抜大会 鳴門 - 宇都宮南

絶対にミスの許されない世界で、指導者をはじめ同じ志の仲間たちと汗を流してこられたことに本当に感謝していますし、ぜひこのような、やりがいのある奥深い世界があることを皆様にも知ってもらい、そして経験してもらいたいと願っています。

若手OB諸君！今度は大会を支えるアンパイアとして高校野球に携わってみませんか？

現在、鳥取西高野球部OBの県高野連審判委員は、井戸垣洌(西17、写真右)先輩、寺西正人(西26、写真左)先輩、私の3名。

★興味のある方は、私(TEL.090-7593-3522)または最寄りの理事へお気軽にご連絡ください。お待ちしております！！



100年プロジェクト 豊中市長(中央)と